

「威風堂々」「ボレロ」!!
オーケストラ・サウンドに酔う至福の時間

— HAPPY XMAS!! —

ルロイ・アンダーソン: クリスマス・フェスティバル

もろびとこそりて／ひいらぎ飾ろう
世の人忘るな／ウェンセラスは良い王様
天には栄え／まきびとひつじを／きよしこの夜
ジングル・ベル／神の御子は今宵しも

レハール: ワルツ「金と銀」

シューベルト: アヴェ・マリア ★◆

J.S.バッハ: 小フーガ ト短調 ◆

プッチーニ: 歌劇「ジャンニ・スキッキ」より
“私のお父さん” ★

アダン: オー・ホーリー・ナイト ★

エルガー: 行進曲 **威風堂々** (オルガン付) ◆

— 美しき調べと情熱のリズム! —

ドビュッシー: 月の光

シャブリエ: 狂詩曲「スペイン」

マスカーニ: 歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より
“間奏曲”

ラヴェル: **ボレロ**

2015

12.23 (水・祝) 2:00 pm
ザ・シンフォニーホール

A 5,500円 B 4,500円 C 3,000円 (消費税込)

主催/朝日友の会、朝日放送 後援/朝日新聞社
協力/ザ・シンフォニーホール

ご予約

9/27(日)
発売

■アスク プレイガイド

06-6222-1145 [10:00~17:30 (土日祝定休)]

■ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333 [10:00~18:00 (火曜定休)]

■チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 271-507]

■ローソンチケット 0570-000-407 [Lコード: 52283]

■CNプレイガイド 0570-08-9990

■e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン・携帯)

■ABCぴあ (webで予約・購入)

ABCぴあ

検索

携帯サイトは
こちら▶▶▶



<http://abc-ticket.pia.jp/>

お問い合わせ

ABCチケットインフォメーション (朝日放送内) 06-6453-6000

[平日10:00~17:30] ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

ABCクラシックガイドのホームページ
<http://asahi.co.jp/symphony/>

※未就学児童のご入場はお断りいたします。

※出演者、曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

藤岡幸夫の クリスマス・ファンタジア

Christmas Fantasia



〔指揮〕 藤岡幸夫
〔管弦楽〕 関西フィルハーモニー管弦楽団
〔ソプラノ〕 岩下晶子 ★
〔オルガン〕 片桐聖子 ◆



「威風堂々」「ボレロ」が響く! 豪華絢爛、 きらめきのオーケストラ・サウンド

藤岡幸夫の クリスマス・ファンタジア

クリスマス直前の休日、最近では「クリスマスイブ」という言葉もあるほど街の盛り上がりは最高潮の12月23日。ザ・シンフォニーホールでは今年も大人気、音楽の贈り物＝「クリスマス・ファンタジア」をお届けします!

首席指揮者として関西フィルと9シーズン目を迎えた藤岡幸夫さん。このコンビによる充実感に満ちた演奏はいつも感動的ですが、今年もクリスマス名曲がちりばめられたルロイ・アンダーソンの「クリスマス・フェスティバル」から豪華絢爛「威風堂々(オルガン付)」「ボレロ」までフル・オーケストラの魅力が一杯のスペシャル・プログラムとなりました。加えて今回はソプラノに岩下晶子さんが登場。今年6月の藤岡幸夫指揮、関西フィル定期演奏会で聴かせたヴォーン・ウィリアムズ「田園交響曲」での美しく印象的なヴォカリーズ(母音唱法)は聴衆を圧倒しました。パイプオルガンの片桐さんとの「アヴェ・マリア」、プッチーニのアリアほか今回はどんな歌声を聴かせてくれるのか必聴です。

藤岡さんのトークも交え、初めての方もリピーターの方も皆さんに楽しんでいただきたい休日の午後。このコンサートの余韻に浸りながら、クリスマス・ディナーに向かわれてはいかがでしょう。



藤岡幸夫 [指揮]

慶応義塾大学、英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1993年BBCフィルの定期演奏会が「タイムズ」紙などで高く評価され、1994年「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー。以降ロイヤルフィル、ロイヤル・リヴァプール・フィル等数多くの海外オーケストラに客演。スペインでのオペラ・デビュー公演、2006年スペイン国立オヴィエド歌劇場プリテン「ねじの回転」がその年の同劇場新演出作品のベスト・パフォーマンス・オブ・ザ・イヤーに輝き、2009年にR.シュトラウス「ナクソス島のアリアドネ」で再び大成功を取めた。マンチェスター室内管弦楽団、日本フィルを経て、現在関西フィル首席指揮者。毎年40公演以上を指揮し2015年で16シーズン目となる関西フィルとの一体感溢れる演奏は、常に聴衆を魅了し高い評価を得ている。テレビ、ラジオへの出演にも広く活躍。2014年10月にスタートしたBSジャパン

の新番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週火曜23:00～)に参画、指揮・司会として関西フィルと共に出演中。

オフィシャル・ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>



岩下晶子 [ソプラノ]

国立音楽大学卒業、東京藝術大学大学院修士課程及び博士後期課程修了。博士後期課程在学時ニューヨーク・マネス音楽院に留学し、文化庁新進芸術家海外研修員を務める。これまでバッハ、モーツァルトをはじめとする宗教曲やベートーヴェン「第九」等でソリストを務め、最近では関西フィル定期でのヴォーン・ウィリアムズ「田園交響曲」で高い評価を得た。第77回日本音楽コンクール第1位。二期会会員。



片桐聖子 [オルガン]

神戸女学院大学音楽学部オルガン専攻卒業。同大学音楽専攻科修了。井上圭子氏に師事。ニュージラント響、日本センチュリー響、大阪フィル、関西フィル、大阪交響楽団等と共演の他、NHKの音楽番組にて平井堅氏と共演するなどTVにも出演。現在、神戸女学院オルガニスト。神戸女学院めぐみ会音楽教室講師。日本キリスト教団神戸教会オルガニスト。日本オルガニスト協会会員。



関西フィルハーモニー管弦楽団 [管弦楽]

1970年発足。1982年関西フィルハーモニー管弦楽団として新発足。2003年より特定非営利活動法人、2014年より認定NPO法人として生まれ変わり、関西を代表するオーケストラの一つとして文化・社会への貢献を目指して積極的に活動を続けている。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年1月より楽団史上初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、2007年4月より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は2001年より常任指揮者を務め、2011年1月より桂冠名誉指揮者に就任。人間の営みから生まれた音楽…「ヒューマニズム」をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開するとともに、地域密着を重視。地元練習場での「コミュニティーコンサート」などで聴衆との交流を図り、関西

出身の若手アーティストも積極的に起用している。活動に明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとしてみます好評を博している。2014年10月よりスタートしたBSジャパンの音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」に藤岡幸夫と共に出演中。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/> オフィシャル・ブログ <http://blog.livedoor.jp/kansaiphil/>